（保健医療学部看護学科）

	授業科目の名称	時間数/単位数			形態	履修年次								N必須	養護教諭必須	初級障がい者ｽﾎﾟｰﾂ必須	必要最低修得単位数		実習参加要件			
		必修	選択	自由		1年		2年		3年		4年					必修	選択	生活支援	領域	統合	養護
						前	後	前	後	前	後	前	後									
一般教育科目	科学的思考の基盤																8	16				
	安全学		(30) 2		講義			○								障						
	教育原理		(30) 2		講義	○									養							
	教育方法論		(30) 2		講義		○								養							
	統計学		(30) 2		講義		○															
	情報科学		(30) 2		講義	○									養							
	人間工学		(30) 2		講義		○															
	人間と生活																					
	心理学		(30) 2		講義	○																
	生命倫理		(30) 2		講義	○																
	英語Ⅰ(社会と文化)	(30) 2			演習	○								N	養							
	英語Ⅱ(健康と医療)	(30) 2			演習		○							N								
	英語Ⅲ(総合演習)		(30) 2		演習			○														
	英会話(医療系英会話)		(30) 2		演習	○	○															
	スポーツ医学		(30) 2		講義			○														
	スポーツ栄養学Ⅰ		(15) 1		講義			○							養							
	体育Ⅰ		(15) 1		講義	○									養							
	体育Ⅱ		(30) 1		実技	○									養							
	社会の理解																					
	フレッシャーズセミナーⅠ	(30) 2			講義	○								N								
	フレッシャーズセミナーⅡ	(30) 2			講義	○								N								
	人間関係論		(30) 2		講義		○															
	日本国憲法		(30) 2		講義	○									養							
	コーチング論		(30) 2		講義	○										障						

※自由科目は卒業要件には含まれません。

	授業科目の名称	時間数/単位数			形態	履修年次								N必須	養護教諭必須	初級障がい者ｽﾎﾟｰﾂ必須	必要最低修得単位数		実習参加要件			
		必修	選択	自由		1年		2年		3年		4年					必修	選択	生活支援	領域	統合	養護
						前	後	前	後	前	後	前	後									
専門基礎科目	人体の構造と機能																5					
	人体構造機能学Ⅰ	(60) 2			講義	○								N	養					●		●
	人体構造機能学Ⅱ	(60) 2			講義		○							N	養					●		●
	生化学	(30) 1			講義		○							N						●		●
	疾病の成り立ちと回復の推進																14					
	疾病治療総論	(15) 1			講義		○							N	養					●		●
	疾病治療論Ⅰ(外科)	(30) 1			講義		○							N						●		●
	疾病治療論Ⅱ(整形･脳神経)	(30) 1			講義			○						N		障				●		●
	疾病治療論Ⅲ(排泄･感覚･歯)	(30) 1			講義			○						N						●		●
	疾病治療論Ⅳ(呼吸･循環･血液)	(30) 1			講義		○							N						●		●
	疾病治療論Ⅴ(腎臓･内分泌･消化器)	(30) 1			講義			○						N						●		●
	老年疾病治療論	(15) 1			講義			○						N						●		●
	子どもの疾病治療論	(15) 1			講義			○						N						●		●
	女性・周産期疾病治療論	(15) 1			講義			○						N						●		●
	こころの疾患治療論	(15) 1			講義			○						N						●		●
	リハビリテーション医学治療学	(15) 1			講義			○						N		障				●		●
	微生物学	(30) 1			講義		○							N	養					●		●
	臨床栄養学	(15) 1			講義			○						N						●		●
	薬理学	(30) 1			講義		○							N	養					●		●
	健康支援と社会保障制度																8			●		●
	チーム医療論	(15) 1			講義					○				N						●		●
	看護と法律	(15) 1			講義			○						N						●		●
	保健予防活動論	(30) 2			講義			○						N	養					●		●
	環境と健康	(15) 1			講義	○								N	養					●		●
	生涯発達心理学	(30) 2			講義		○							N	養					●		●
	健康教育論		(15) 1		講義		○								養							●
	社会福祉学	(30) 1			講義	○								N		障				●		●

※自由科目は卒業要件には含まれません。

	授業科目の名称	時間数/単位数			形態	履修年次								N必須	養護教諭必須	初級障がい者ｽﾎﾟｰﾂ必須	必要最低修得単位数		実習参加要件			
		必修	選択	自由		1年		2年		3年		4年					必修	選択	生活支援	領域	統合	養護
						前	後	前	後	前	後	前	後									
専門科目	基礎看護学																73	2				
	看護の基本となる概念	(30) 1			講義	○								N	養				●	●		●
	看護の過去と未来	(15) 1			講義		○							N					●	●		●
	生活を支える看護Ⅰ	(30) 1			講義	○								N					●	●		●
	生活を支える看護Ⅱ	(30) 1			講義		○							N					●	●		●
	看護コミュニケーション	(15) 1			講義			○						N					●	●		●
	看護実践力Ⅰ	(30) 1			講義			○						N					●	●		●
	診療・検査に伴う看護	(30) 1			講義		○							N					●	●		●
	薬物と看護	(30) 1			講義		○							N					●	●		●
	生命を護る看護	(30) 1			講義	○								N					●	●		●
	看護管理	(15) 1			講義							○		N								
	看護と医療安全	(30) 1			講義			○						N					●	●		●
	キャリア開発入門	(15) 1			講義	○								N					●	●		●
	看護研究方法	(30) 1			講義					○				N						●		●
	看護研究Ⅰ	(30) 1			演習						○			N								
	看護研究Ⅱ	(60) 2			演習							○	○	N								
	発達領域別看護学																					
	女性のライフサイクルと看護	(30) 1			講義			○						N						●		●
	母子の健康と看護Ⅰ	(30) 1			講義				○					N						●		●
	母子の健康と看護Ⅱ	(30) 2			講義					○				N						●		●
	子どもの成長発達と看護	(15) 1			講義			○						N	養					●		●
	子どもの健康障害と看護Ⅰ	(30) 1			講義				○					N	養					●		●
	子どもの健康障害と看護Ⅱ	(30) 2			講義					○				N						●		●
	思春期健康論		(15) 1		講義				○													
	大人の健康と看護	(15) 1			講義		○							N						●		●
	高齢者の健康と看護	(15) 1			講義		○							N						●		●
	健康課題をもつ高齢者の看護	(30) 1			講義			○						N						●		●
	高齢者の生活支援と看護	(30) 1			講義				○					N						●		●
	専門領域別看護学																					
	地域の人々の理解	(15) 1			講義		○							N						●		●
	地域で生活する人々の健康と看護	(15) 1			講義			○						N						●		●
	在宅生活を支える看護Ⅰ	(30) 1			講義				○					N						●		●
	在宅生活を支える看護Ⅱ	(30) 2			講義					○				N						●		●
	こころの健康と看護	(30) 2			講義			○						N	養					●		●
	こころの疾患の理解と看護Ⅰ	(30) 1			講義				○					N		障				●		●
	こころの疾患の理解と看護Ⅱ	(30) 1			講義					○				N						●		●
	周手術期看護	(30) 1			講義				○					N						●		●
	リハビリテーション看護	(30) 1			講義				○					N		障				●		●
	生活再構築を支援する看護	(30) 1			講義					○				N						●		●
	エンド・オブ・ライフケア	(30) 1			講義					○				N						●		●
	クリティカルケア看護	(15) 1			講義					○				N	養	障				●		●
	看護理工学		(15) 1		講義				○													
	医療的ケア		(15) 1		講義					○												
	看護実践力Ⅱ	(30) 2			講義				○					N						●		●
	看護実践力Ⅲ	(30) 2			講義					○				N						●		●
	認知症看護援助論		(15) 1		講義					○												
	家族看護学	(15) 1			講義					○				N						●		●
	国際看護学	(15) 1			講義					○				N						●		●
	専門職連携論	(15) 1			講義				○					N						●		●
	災害看護学	(15) 1			講義					○				N						●		●
	臨地実習																					
	看護体験実習	(45) 1			実習		○							N	養				●	●		●
	生活支援実習	(90) 2			実習				○					N	養					●		●
	対象理解の実習	(45) 1			実習	○								N					●	●		●
	育成期看護学実習Ⅰ(周産期)	(90) 2			実習						○	○		N							●	
	育成期看護学実習Ⅱ(子ども)	(90) 2			実習						○	○		N	養						●	
	老年看護学実習	(90) 2			実習						○	○		N		障					●	
	広域看護学実習	(90) 2			実習						○	○		N							●	
	周手術期看護実習	(90) 2			実習						○	○		N							●	
	生活再構築看護実習	(135) 3			実習						○	○		N	養						●	
	エンド・オブ・ライフケア実習	(90) 2			実習						○	○		N							●	
	精神看護学実習	(90) 2			実習						○	○		N							●	
	看護統合実習	(90) 2			実習							○		N								

※自由科目は卒業要件には含まれません。

授業科目の名称		時間数/単位数			形態	履修年次								N必須	養護教諭必須	初級障がい者ｽﾎﾟｰﾂ必須	必要最低修得単位数		実習参加要件			
		必修	選択	自由		1年		2年		3年		4年					必修	選択	生活支援	領域	統合	養護
						前	後	前	後	前	後	前	後									
養護科目	学校保健			(30) 2	講義				○						養							●
	養護概説			(30) 2	講義					○					養							●
	健康相談活動の理論及び方法			(30) 2	講義					○					養							●
	食品学			(15) 1	講義			○							養							●
	教職概論			(30) 2	講義		○								養							●
	学校経営論			(30) 2	講義					○					養							●
	特別支援教育論			(30) 2	講義				○						養							●
	教育課程論			(30) 2	講義				○						養							●
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法			(30) 2	講義			○							養							●
	道徳教育指導論			(30) 2	講義					○					養							●
	生徒指導論			(30) 2	講義					○					養							●
	教育相談			(30) 2	講義				○						養							●
	養護実習			(150) 5	実習							○	○		養							
	教職実践演習(養護教諭)			(30) 2	演習								○		養							

※自由科目は卒業要件には含まれません。

履修科目の登録上限　50単位（年間）

看護学科　卒業要件

看護師国家試験受験資格の取得

一般教育科目	24単位(必修8単位、選択16単位)
専門基礎科目	27単位(必修27単位)
専門科目	75単位(必修73単位、選択2単位)
合計	126単位(必修108単位、選択18単位)